



大幸薬品

2018年3月28日（水）

**大幸薬品、正露丸の主成分で生薬の「木クレオソート」が、
ヒトの腸内細菌に対して作用しないことを臨床試験で実証**
「木クレオソート」の主薬効は腸内の水分吸収促進と大腸の運動の正常化によるもの
～ 学術誌 Integrative Molecular Medicine Vol. 5（1）に掲載 ～

大幸薬品株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：柴田高、以下、大幸薬品）は、当社の「正露丸」の主成分で生薬の「木クレオソート」^(*1) に関して、ヒトへの経口投与による通常服用量での臨床試験を行い、木クレオソートが腸内細菌に対し、作用しないことを実証し、当内容が学術誌「Integrative Molecular Medicine Vol.5（1）」にて^(*2) 論文掲載されたことをお知らせします。

今回、木クレオソート含有の軟カプセル剤を健康な成人（日本人 11 人）に 1 日 3 回、毎食後に経口投与（木クレオソート 405mg/1 日^(*3)）し、投与前後に排泄物中の 4 種類の腸内細菌数（*Bifidobacterium longum*, *Bacteroides fragilis*, *Clostridium perfringens*, *Enterococcus faecalis*）を測定（16S リボソーム DNA 複製数を指標に測定）して比較しました。その結果、木クレオソートの経口投与前後の排泄物中の細菌数には、4 種類の腸内細菌全てに有意差（ $p > 0.05$ ）がないことを確認しました。このことから、木クレオソートの通常服用量の経口投与では、ヒトの腸内細菌に対し作用しないことが証明されました。

木クレオソートの薬理作用は殺菌によるものと言われており、一般用医薬品製造販売承認基準では「殺菌剤」に分類されています。今回の結果は、通常服用量での木クレオソートが腸内細菌へ作用しないことを証明した薬理学的にエビデンスレベルが高い研究成果だと言えます。

当社はこれまで木クレオソートについて数多くの薬理学的研究を行い、木クレオソートが腸内の塩素イオンチャンネルに直接作用することによる水分吸収の促進作用と大腸の運動の正常化作用を持つこと、さらにストレスによる下痢に対する有効性があること等、様々な学術雑誌で発表しています^(*4)。

大幸薬品は、今後も「木クレオソート」の可能性について研究を重ね、健康社会の「ないと困る」を追究してまいります。

（*1）木クレオソート（Wood Creosote）は天然成分からなる生薬であり、フナ、マツなどを炭化する際に得られる木タールを蒸留して精製される微黄色透明の液体で、胃腸薬承認基準で胃腸薬（止瀉薬）の成分として配合することが認められています。

（*2）Norio Ogata, Takanori Miura, Absence of bactericidal activity of orally administered wood creosote on human intestinal bacterial flora, *Integrative Molecular Medicine* 2018 Volume 5（1）:1-4
<http://www.oatext.com/absence-of-bactericidal-activity-of-orally-administered-wood-creosote-on-human-intestinal-bacterial-flora.php>

（*3）正露丸の木クレオソート 1 日最大服用量（成人）400mg

（*4）大幸薬品株式会社ウェブサイト 学術情報：<http://www.seirogan.co.jp/medical/creosote/>



大幸薬品

大幸薬品株式会社について

大幸薬品は、【「自立」、「共生」、「創造」を基本理念とし、世界のお客様に健康という大きな幸せを提供します】の企業理念のもと、『正露丸』、『セイロガン糖衣A』を主力製品とする医薬品事業と、低濃度二酸化塩素ガスの効果を用いた『クレベリン』を主力製品とする感染管理事業を活動の柱としております。近年、セルフメディケーションへの重要性が高まる中、当社では家庭薬と感染管理による衛生対策で、お客様の健康への寄与を通じて、社会に貢献できればと考えております。詳細は公式サイト (<http://www.seirogan.co.jp/>) をご覧ください。

お客様からのお問い合わせ先

大幸薬品株式会社 お客様相談係
電話：0570-783-818 受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝日を除く）